※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「高等学校　日本史探究」（清水書院）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史探究では日本の歴史の古代から現代までを中学校の時よりも深く勉強していきます。多くの歴史用語が出てきますが、まずは歴史の流れをつかんでください。その上で勉強していくとスムーズに勉強できると思います。しかし、多くの歴史用語が出てくるのは確かなので、毎日復習して知識を定着させることが大切です。提出物は期限までに出し、定期考査も計画的に勉強しましょう。

2　学習の到達目標

・我が国の歴史の展開に関する諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解し、調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる。
・我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、歴史的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察、構想、表現する。
・我が国の歴史の展開に関する諸事象について、よりよい国家や社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うともに、我が国や他国の伝統や文化を尊重する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古代から近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，日本を広く相互的な視野から捉え，現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	歴史の変化に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。	古代から近現代の歴史の変化に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的対話的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1編原子・古代の日本と東アジア	第一章　黎明期の日本列島と歴史的環境 1　日本列島域の旧石器文化とはどのようなものか 2　縄文人はどのような暮らしをしていたか 3弥生人はどのような暮らしをしていたか	a: 黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成，原始社会の特色を理解している。 b: 自然環境と人間生活との関わり，中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係，狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して，環境への適応と文化の形成について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 黎明期の日本列島と歴史的環境について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・年表 ・地図	・ワークシート ・発表	・発表
		第二章　歴史資料と原子・古代の展望	a: 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能が身についている。 b: 前章の学習を踏まえ，黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現している。 c: 歴史資料と原始・古代の展望について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・諸資料	・ワークシート ・討論、発表	・ワークシート ・討論、発表
		第三章　古代の国家・社会の展望と画期 4　倭国は東アジア世界とどうかかわったのか 5　前方後円墳は何をあらわしているのか 6　ヤマト政権はどのように倭国をまとめていたのか 7　飛鳥文化を生み出した背景とは 8　律令国家はどのように形成されたのか 9　律令体制の仕組みとは 10　奈良時代の政治はどのように推移したのか	a: 国家の形成と古墳文化，律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に，資料を適切に活用し，古代の政治・社会や文化の特色を理解している。 b: 中国大陸・朝鮮半島との関係や，中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して，主題を設定し，小国の形成と連合，古代国家の形成の過程について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察	・ワークシート ・年表・地図 ・諸資料	ワークシート，討論，発表	ワークシート，討論，発表

※令和４年度以降入学生用

		11 天平文化を生み出した背景とは 12 律令政治の再建はどのようにおこなわれたのか 13 平安初期の文化はどのような国際環境で育まれたのか 14 摂関時代の政治はどのように推移したのか 15 東アジアの変動と国風文化にはどんな関係があるのか	し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 古代国家の形成，古代の政治・社会や文化の特色について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。			
	第２編中世の日本と世界	第一章 中世の転換と歴史的環境 **16 中世社会はどのようにして成立したのか** **17 国家の武力はだれがになったのか** **18 中世の国家はどのように形成されたのか** **19「武者の世」はどのようにしてはじまったのか**	a: 政治主体や土地支配の変容を基に古代から中世への時代の転換を理解している。 b: 権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して，古代から中世の国家・社会の変容について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 古代から中世への転換と歴史的環境について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・討論	・発表
		第二章 歴史資料と中世の展望	a: 中世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能が身についている。 b: 前章の学習を踏まえ，古代からの時代変化に着目して，中世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，中世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現している。 c: 歴史資料と中世の展望について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・小テスト ・定期テスト	・討論，発表	・討論，発表

※令和４年度以降入学生用

		第三章　中世の国家・社会の展望と画期 20　鎌倉幕府はどのようにして成立したのか 21　鎌倉幕府はどのように勢力を拡大したのか 22　鎌倉仏教の特色は何か23　鎌倉文化の特色は何か24　モンゴル(元)はなぜ日本を攻め取れなかったのか 25　鎌倉幕府はなぜ滅びたのか 26　建武政権はなぜ崩壊したのか 27　室町幕府の政治はどのように推移したのか 28　元寇後の東アジアの交流はどのようなものか 29　一揆はどのようにして生まれ，中世の自治を支えたのか 30　中世の産業は民衆生活をどのように豊かにしたのか31　中世の商業・流通はどのようにうごいたのか 32　戦国時代はなぜはじまったのか 33　戦国大名の領国支配の国際的背景とは 34　14～16世紀の文化の特色は何か	a: 武家政権の成立と展開，産業の発達，宗教や文化の展開などを基に，武家政権の伸長，中世の社会や文化の特色を理解している。 b: 公武関係の変化，宋・元などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して，主題を設定し，中世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 武家政権，宗教と文化の展開について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・討論	・発表
後期	第３編　近世の日本と世界	第一章　近世への転換と歴史的環境 35　近世初頭の東アジア情勢はどのようなものか 36　信長と秀吉はどのようにして天下を統一したのか 37　秀吉の政治と対外政策はどのようなものか 38　信長・秀吉の時代の文化の特色は何か	a: 政治・経済政策や対外関係を基に中世から近世への時代の転換を理解している。 b: 村落や都市の支配の変化，アジアやヨーロッパとの交流などに着目して，中世から近世の国家・社会の変容について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 中世から近世への転換と歴史的環境について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・討論	・発表

※令和４年度以降入学生用

		第二章　歴史資料と近世の展望	a: 近世の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能が身についている。 b: 前章の学習を踏まえ，中世からの時代変化に着目して，近世の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，近世の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現している。 c: 歴史資料と近世の展望について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・討論	・発表
		第三章　近世の国家・社会の展開と画期 9　幕藩体制はどのようなものか 40　江戸時代の社会はどのようなものか 41　近世の国際関係はどのように形成されたのか 42　江戸幕府の政治はどのように推移したのか 43　江戸時代の産業はどのように発展したのか 44　江戸時代の交通と都市はどのように発達したのか 45　儒学と学問はどのように展開したのか 46　江戸時代中期までの文化の特色は何か 47　吉宗はどのような政治をおこなったのか 48　村と町はどのように姿をかえていったのか 49　田沼の政治や寛政の改革は何をめざしたのか 50　外国船の接近は幕府にどのような影響をあたえたのか 51　幕府・諸藩はどのような改革をおこなったのか 52　近世後期の文化の特色は何か 53　近世後期の学問や思想はどのように発達したのか	a: 支配秩序や対外関係，技術・産業・文化の展開などを基に，幕藩体制の確立や近世の社会と文化の特色を理解している。 b: 織豊政権との類似と相違，アジアの国際情勢の変化，交通・流通の発達，都市の発達と文化の担い手との関係などに着目して，主題を設定し，近世の国家・社会の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。 c: 幕藩体制の確立や近世の社会と文化について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。			

※令和４年度以降入学生用

	第４編近現代の地域・日本と世界	第一章　近代への転換と歴史的環境 54　日本はなぜ開港したのか55　開港は国内にどのような影響をあたえたのか56　尊王攘夷運動はどのように展開したのか57　江戸幕府はどのように滅びたのか	a: 対外関係や政権の転換を基に近世から近代への時代の転換を理解している。 b: 欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化，政治・経済の変化と思想への影響などに着目して，近世から近代への国家・社会の変容について，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 近代への転換と歴史的環境について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・討論	・発表
		第二章　歴史資料と近代の展望	a: 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に，資料から歴史に関わる情報を収集し，読み取る技能が身についている。 b: 前章の学習を踏まえ，黎明期の日本列島の変化に着目して，原始社会の特色について多面的・多角的に考察し，時代を通観する問いを表現している。歴史資料の特性を踏まえ，資料を通して読み取れる情報から，原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し，仮説を表現している。 c: 歴史資料と原始・古代の展望について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・討論	・発表

※令和４年度以降入学生用

		第三章　近現代の地域・日本と世界の画期と構造 **58　新政府はどのような国家をめざしたのか** **59　明治政府はどのような経済政策を進めたのか** **60　明治政府の宗教・文教政策はどのようなものだったのか61　明治初期の対外関係はどのように変化したのか** **62　欧米文化は社会にどのような影響をあたえたのか** **63　自由民権運動はなぜはじまったのか** **64　自由民権運動はなぜ衰退したのか** **65　立憲体制はどのようにして確立したのか** **66　条約改正はどのようにして達成されたのか** **67　日清戦争前後の国内政治はどのようなものか** **68　日清戦争はなぜおきたのか** **69　日清戦争後の東アジア情勢はどのように推移したのか** **70　日露戦争はどのような戦争だったのか** **71　日露戦争後の東アジア情勢はどのように変化したのか** **72　近代産業はどのように発展したのか** **73　社会問題に政府はどのように対応したのか** **74　明治の思想・教育・学問の特色は何か** **75　明治文化の特色は何か** **76　政党政治はどのように発展したのか―明治から大正へ** **77　第一次世界大戦に日本はどのようにかかわったのか** **78　第一次世界大戦は日本にどのような影響をあたえたのか79　第一次世界大戦後の日本外交はどのようなものか**	a: 明治維新，自由民権運動，大日本帝国憲法の制定，文明開化の風潮，条約改正などを基に，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。日清・日露戦争などを基に，立憲体制の推移や展開，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。産業革命の展開，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代文化の特色を理解している。第一次世界大戦，社会運動の動向，政党政治などを基に，政治参加の拡大の意義，アジアや欧米諸国との関係の変容，大衆社会の形成を理解している。恐慌と国際関係，軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。アジア諸国との関係，高度経済成長，社会・経済・情報の国際化などを基に，戦後の経済や対外関係，国民生活の変容，現代の政治や社会の枠組みを理解している。	・ワークシート ・小テスト	・ワークシート ・討論	・発表

※令和４年度以降入学生用

		80　大正デモクラシーとはどのようなものか 81　政党内閣制はどのようにして確立したのか 82　大正前後の文化の特徴は何か 83　昭和初期の経済不況はどのようなものだったのか 84　昭和初期の外交はどのようなものだったのか 85　ファシズムはどのようにして台頭したのか 86　日本はなぜ国際連盟を脱退したのか 87　軍部はどのようにして台頭したのか 88　日中戦争の長期化のなかでつくられた戦時体制とは 89　第二次世界大戦は日本にどのような影響をあたえたのか90　アジア太平洋戦争はどのように推移したのか 91　戦時下の国民生活はどのようなものだったのか 92　アジア太平洋戦争はどのようにして終結したのか 93　占領政策はどのように進められたのか 94　占領下の経済と政治はどのように推移したのか 95　戦後の経済政策はどのように転換したのか 96　戦後の人々の暮らしはどのようなものか 97　冷戦は占領政策にどのような影響をあたえたのか 98　独立後の政治はどのように推移したのか99　55 年体制はなぜ成立したのか 100　独立後の日米関係はどのように変化したのか	b: アジアや欧米諸国との関係，地域社会の変容，欧米の思想・文化の影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と諸外国との関係の確立について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。日清・日露戦争が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，近代の政治の展開と国際的地位の確立について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。産業の発達の背景と影響，地域社会における労働や生活の変化，教育の普及とその影響などに着目して，主題を設定し，日本の工業化の進展と近代の文化の形成について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。地域社会における労働や生活の変化，第一次世界大戦が及ぼした影響などに着目して，主題を設定し，国民の政治参加の拡大と日本の工業化の進展について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。国際社会やアジア近隣諸国との関係，政治・経済体制の変化，戦争の推移と国民生活への影響などに着目して，主題を設定し，第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。	・ワークシート ・定期テスト	・ワークシート ・討論	・発表

※令和４年度以降入学生用

		101　高度経済成長はなぜおきたのか 102　高度経済成長は社会にどのような影響をあたえたのか 103　55年体制下の政治はどのように推移したのか 104　1990 年代の政治や経済におきた変化とは 105　日本はこれからどのような道を歩むのか〈もっと知りた	第二次世界大戦前後の政治や社会の類似と相違，冷戦の影響などに着目して，主題を設定し，戦前と戦後の社会の変容，戦後政治の展開について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などの根拠を示して表現している。冷戦の推移と終結，グローバル化の進展の影響，国民生活や地域社会の変化などに着目して，主題を設定し，戦後政治の展開，日本経済の発展，戦後の国際社会における日本の役割について，事象の意味や意義，関係性などを多面的・多角的に考察し，歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現している。 c: 明治維新や国民国家の形成，産業の発展の経緯，近代の文化の特色について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。アジアや欧米諸国との関係の変容について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。近代の産業の発展と近代の文化の特色について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。アジアや欧米諸国との関係の変容や大衆社会の形成について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。第二次世界大戦に至るまでや戦時中の政治や社会，国民生活の変容について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。第二次世界大戦後の社会や政治について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。現代の政治や社会の枠組みにつながる戦後の政治や経済，外交，社会について，見通しを持って学習に取り組み，課題を主体的に追究しようとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度